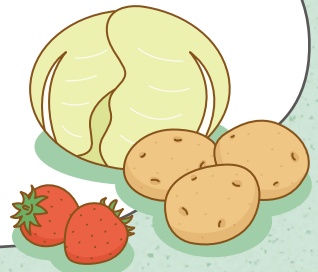


あんあんニュース

今回の
テーマ

知って
安心!

「農産品」が届くまで ～コープ北陸のとりくみ～



・コープ北陸 安全政策部のとりくみ・

- 石川県立大学との共同研究による残留農薬検査^(※)
お届けする農産品は、国が定めた残留基準の量を超えて農薬が残っていないか確認しています。
- 肥培管理表の点検
産直商品・元気野菜くらぶ商品は生産者から提出される肥料散布や除草、害虫防除の予定表を確認しています。



(※)すべての農産品を検査しているわけではありません。

生産地

職員が生産地を訪問し、農産品の生育状況や品質を事前に点検します。また、農産品によっては出荷時の品質を一定以上に保つため生産者と職員にて話し合いを行い「出荷基準」の取り決めを行います。



農園視察



品質チェック



生産地の様子や出荷基準についてはコープ北陸ホームページの「農産ブログ」でお知らせしています



収穫後
選別し出荷



青果センター

傷みなどが無い確認後、規格に合わせて袋詰めやカット作業を行います。結露や土埃などの混入・低温障害などを防ぐため農産品に応じて作業エリアを分け、品質・品温管理を徹底しています。



いずれの工程でも傷みや腐りカビが生えていないかなど組合員さんの目線でチェックしています



入荷時点検



袋詰め作業

物流センター

組合員さんごとに商品の仕分けを行います。シッパー(保冷箱)の中に、商品がつぶれないよう重いものや大きなものから順に詰めていきます。

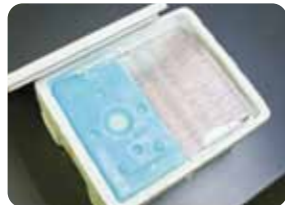


機械による室温管理



仕分け作業

シッパーなどの備品も汚れや破損がないか確認しています



蓄冷剤は予想最高気温から入れる時期を判断



各生協の

配送センター

物流センターから送られてきたシッパー類をトラックに積み込みます。

5～8月は品質管理強化月間

コープ北陸では期間中、各会員生協と連携を強化し入荷からお届けまで温度管理の徹底に取り組んでいます。



積み込み作業

組合員さんのお宅へしゅっぱーつ!!

こんにちはー生協です!!

様々な人の目や作業を通して安全な農産品が届けられているのね!

